

マスターエマコ[®] S 123 (旧名: エマコS123P)

超早強ポリマーセメントモルタル材

マスターエマコ[®] S 123 [MasterEmaco[®] S 123] は、セメント、砂、粉末ポリマーなどの必要成分をあらかじめ調整混合した、プレミックスタイプのポリマーセメントモルタル材で、使用時に所定量の練混ぜ水を加えて練り混ぜるだけで、超早強性を有する補修用のポリマーセメントモルタルが得られます。

特長

1. 超早強性を有し、3時間で5N/mm²以上の圧縮強度を発現します。
2. ポリマー成分の作用により、コンクリートとの付着性に優れています。
3. プレミックス製品のため取扱いが容易で、品質の安定したポリマーセメントモルタルが得られます。

用途

- コンクリート構造物（一般建築物、土木構造物、港湾・海洋構造物）の断面修復

仕様

配 合		1m ³ 当りの標準使用量		可使時間 (20℃)
マスターエマコ S 123	使用水量	マスターエマコ S 123	単位水量	
20kg (1袋)	2.7~3.1kg	1,740kg (87袋)	252kg	約30分

施工方法

1. 健全なコンクリート面を露出させ、粗面状態で余剰水のない湿潤面とした上で施工してください。湿潤面にできない場合は、乾燥した粗面に断面修復材用プライマー「マスターエマコ C 150」を塗布した上で施工してください。
2. 鉄筋が腐食している場合は、「エマコ C 1000」または「マスターエマコ S 200/S 220」で適切な防錆処理を行ってください。
3. マスターエマコ S 123は「すぐ使える」プレミックス製品ですので、使用時に所定量の練混ぜ水を加えて、ミキサーで均一に練り混ぜてから使用してください。
4. 使用水量は施工時の気温・施工方法により変化し、1袋当たり2.7~3.1kgの範囲で使用してください。
5. 左官工法により施工し、こて仕上げを行ってください。こて仕上げの際には、必要に応じて仕上げ助剤「マスターエマコ C 160」の希釈液を使用してください。
6. 施工後、養生剤「マスターキュアー 106」を塗布するか、または適切な養生を行ってください。

マスターエマコ® S123 (旧名: エマコS123P)

物性試験結果例

試験項目	測定値	試験方法
施工軟度(フロー値)	180	JIS R 5201:1997「セメントの物理試験方法」 (練上り温度:20.0℃)
硬化収縮性 (%)	材齢28日 0.09	JIS A 1129-3:2001「モルタル及びコンクリートの長さ変化試験方法」 (翌日基長)
圧縮強度 (N/mm ²)	材齢3時間 9.1	JIS R 5201:1997「セメントの物理試験方法」
	材齢7日 49.9	
	材齢28日 60.6	
曲げ強度 (N/mm ²)	材齢28日 10.6	JIS R 5201:1997「セメントの物理試験方法」
コンクリートとの付着強度 (N/mm ²)	材齢28日 3.72	建研式接着力試験器を使用 (試験体:30×30×6cmのコンクリート平板、表面目荒らし)

使用水量2.9kg/袋(20kg)、養生:20℃、RH60%気中養生

施工上の注意事項

1. 本品の練混ぜには必ずミキサを用い、練混ぜ水には水道水またはこれに準ずるものを使用してください。
2. 練混ぜにアルミ製の羽根等を使用した場合、異常膨張する恐れがあるため使用しないでください。
3. 練上り温度は、可使時間に影響しますので練混ぜ水の温度を調整してください。

取扱上の注意事項

1. 本品は吸湿性を有する粉末品ですのでセメントと同様に取り扱い、袋単位で使用し、破袋または一度開封して放置された製品は使用しないでください。
2. 本品は水や汗・涙等の水分と接触すると強いアルカリ性になり、皮膚、目、呼吸器等を刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
3. 取り扱いに当たっては、防塵マスク、保護メガネ、ゴム手袋等の保護具を着用してください。
4. 目に入った場合は、速やかに清浄な水で十分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
5. 皮膚に付着した場合は、速やかに水で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
6. 飲み込んだ場合は、多量の水を飲ませ、吐かせた後、専門医の診察を受けてください。

包装形態

20kg 防湿袋詰

※本商品についてのお問い合わせは、最寄りのエリアまでご連絡ください。

BASF ジャパン株式会社 建設化学品事業部

東京本社	東京都港区六本木6丁目10番1号 六本木ヒルズ森タワー 21階(〒106-6121)	(代) TEL 03-3796-9710 FAX 03-3796-9980
東北エリア	宮城、青森、岩手、秋田、山形、福島、北海道	TEL 022-796-9570 FAX 022-796-9572
関東エリア	東京、神奈川、千葉、茨城、埼玉、栃木、群馬 新潟、長野、山梨、静岡	TEL 03-3796-9900 FAX 03-3796-9960
関西エリア	大阪、京都、滋賀、奈良、和歌山、兵庫、愛知、三重 岐阜、富山、石川、福井、香川、徳島、高知、愛媛	TEL 06-4964-7240 FAX 06-4964-7244
九州エリア	福岡、佐賀、大分、長崎、熊本、宮崎、鹿児島、沖縄 山口、広島、島根、岡山、鳥取	TEL 092-481-1271 FAX 092-481-1273

www.pozzolite.basf.co.jp

●◎: 世界各国におけるBASFグループの登録商標です。
●ここに記載された事項は、標準的な試験法に準拠した弊社の実験データにもとづくものでありますが、多岐にわたる条件下での実際の現場結果を確実に保証するものではありません。
●万が一、本資料に提示する以外の方法や分野で本商品をご使用頂く場合には、ご使用者側にて調査検討下さいませようお願い致します。
●本記載事項は、新しい知見により予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。
●BASFジャパン(株)建設化学品事業部は、茅ヶ崎工場及び茅ヶ崎技術開発センターにて、ISO9001及びISO14001を審査登録しています。

